

受賞に輝く

本協会スポーツ功労賞



猪上 登氏

氏は、本市ソフトテニス連盟にあつて長年にわたり「熊谷クラブの中心として活躍している。また、早起きソフトテニス教室」においても指導者の中心として活動し、ソフトテニスの普及に尽力している。選手としても素晴らしい実績を持ち、六年度も県北選手権大会80の部で優勝するなどその後ろ姿で、子供たちの健全育成に貢献している。

特別表彰



桑井 亜乃氏

氏はパリオリンピックラグビー7人制ラグビーイギリスとして活躍。選手、審判両方でオリンピックに出場し、世界初の快挙を成し遂げた。立正大学大学院へ進学後7人制女子日本代表となり、アルカス熊谷に所属。アジア大会7人制女子金銀メダル獲得に貢献した。八木橋百貨店在職中にW杯アジア予選で15人制ラグビー日本女子代表としても出場。現役引退後は審判として国際大会で活躍。熊谷でワールドナイツ戦の主審を夢見て、日々トレーニングに励む毎日である。



吉澤 太一氏

氏はパリオリンピックラグビー7人制ラグビー日本代表として活躍。ラグビー部がある奈良中への転校がきっかけでラグビーを始めた。ラグビー選手としては恵まれた体格ではないが、その弱みをカバーするため攻撃にすぐに対応できるような練習を重ね、今ではそれが無双の強みとなり、7人制ラグビー日本代表の座をつかんだ。2023リーグワンMVPプレイヤー。オフシーズンにも選出。現在、レッドハリケーンズ大阪で活躍。



内田 美咲氏

氏はパリオリンピック近代五種に出場。得意の水泳ではトップの成績を残した。本市出身。旧星宮小(成田星宮小)→熊谷東中→春日部共栄高→自衛隊体育学校勤務。全日本選手権優勝。国際大会ではW杯ファイナル4位。杭州アジア大会団体銀メダル。個人4位等。昨年、母校熊谷東中学校のふれあい講演会で、オリンピック出場までの様々な経験、競技、近代五種を映像や画像を交えて紹介した。中でも、「努力(夢)」「感謝」についてのお話は、在校生にとつて心に深く残る内容であった。

東路敏君(大幡中3年) 将来は世界で活躍するプロゴルファー

東路敏君は、昨年8月のゴルフダイジェストジャパンジュニアカップで3人のプレイオフを制し優勝した。10月には、JNJGインターナショナルジュニアクラシック(豪州NSW州)に参戦した。初めての海外試合のため、言葉の壁と海外の雰囲気になれず苦戦した。しかし、持ち前の明るさを発揮した。翻訳アプリを駆使し、徐々に調子を上げ、大会3日目は1アンダーでプレイできた。国内での優勝、そして初の海外試合とステップアップしている東君に将来の目標を伺った。「将来は、松山英樹選手のように海外で活躍したい。そのために片山晋呉選手のゴルフに引き合う姿勢や考え方をもちと勉強したい。なぜなら、長い間プロとして活躍したいからです」と、しっかりと口調で話していた。がんばれ!東君!



大河原 直弘氏

氏は、本市剣道連盟にあつて、理事・常任理事等要職を歴任し、現在会長として、各種大会や審査会等企画運営して、剣道の普及に貢献している。熊谷市少年剣道教室の指導者としても長年携わり、子どもたちの基本技術の習得や健全育成に尽力している。また、埼玉県剣道連盟においても理事として広く剣道の発展に寄与している。



岸 光太郎氏

氏は本市在住、パリパラリンピック車いすラグビー日本代表ヘッドコーチとして日本史上初の金メダル獲得に貢献。その活躍は多くの方に大きな夢と感動を与えた。現役の車椅子ラグビー選手でもあり、今回が4度目の受賞。車いすラグビーとの出会いは、ハビリテーションセンターで紹介されたのがきっかけであった。パラリンピックでは、ロンドン大会、リオデジャネイロ大会で日本代表に選出され、リオデジャネイロ大会では初の銅メダル獲得にも貢献した。



松井 溪南氏

アルカス熊谷に所属する両氏は、世界学生選手権大会7人制ラグビー(2024フランス開催)に日本代表として出場し、見事に優勝を果たす。松井溪南氏は、熊谷市役所に勤務し、丸山希香氏は、立正大学に所属している。



丸山 希香氏

1日目 日本 55.00 メキシコ
2日目 日本 52.00 ボーランド
3日目 日本 19.17 スペイン
4日目 日本 24.00 南アフリカ
5日目 日本 27.77 オーストラリア
決勝 日本 21.12 カナダ
1戦目から世界を圧倒し、見事「優勝」の栄冠に輝いた! がんばれ! ARUKAS QUEEN KUMAGAYA!



山田校長先生(大幡中)と共に

テニス秋季団体戦

令和6年11月10日(日)、24日(日)、熊谷さくら運動公園テニスコートで、秋季団体戦が行われた。団体戦はダブルス2試合、シングルス1試合で対戦し、2勝以上したチームが勝利となる。仲間と共に戦う団体戦。チームメイトの熱い声援を受け、各コートで激しい攻防が繰り広げられた。

大会結果は次の通り。

- 【男子】(13チーム)
- ① OASIS(A)
- ② NICEON(A)
- ③ TSA
- ④ T2000(A)
- ① 女子(10チーム)
- ① フォーラブTC(A)
- ② サンフラワー
- ③ フォーラブTC(B)



女子優勝フォーラブTC(A)



男子優勝OASIS(A)

市総合スポーツ大会 第72回剣道競技大会

11月17日(日)市民体育館に於いて市総合スポーツ大会剣道大会が市内の剣士315名を集め開催された。結果は次の通り。

- 【団体戦の部】
- ① 本庄第一中
- ② 妻沼東中A
- ③ 玉井中A
- ④ 江南中A
- ⑤ 中学女子の部
- ① 妻沼東中A
- ② 熊谷市剣道スポ少
- ③ 富士見中A
- ④ 玉井中・荒川中合同
- ⑤ 高校男子の部
- ① 熊谷高校B
- ② 熊谷高校A
- ③ 熊谷高校C
- ④ 熊谷西高校B
- ⑤ 高校女子の部
- ① 熊谷女子B
- ② 熊谷女子C
- ③ 熊谷女子A
- ④ 熊谷女子A
- ⑤ 熊谷女子の部
- ① 熊谷市剣道スポ少
- ② 妻沼B
- ③ 熊高OB
- ④ 妻沼C
- ⑤ 一般女子の部
- ① 熊谷レディースA
- ② 熊谷レディースB
- ③ 熊谷レディースC
- ④ 熊谷レディースC
- ⑤ 【個人戦の部】
- ① 小学1・2年生の部
- ① 齊藤慧(スポ少)
- ② 高橋佳泰(籠原)
- ③ 近藤立樹(スポ少)
- ④ 高橋新(熊剣教)
- ⑤ 小学3・4年生の部
- ① 松村香奈(スポ少)
- ② 塚原悠月(スポ少)
- ③ 原口菜子(妻沼)
- ④ 中山いち花(スポ少)
- ⑤ 小学5・6年生の部
- ① 原口育仁(妻沼)
- ② 石島唯稀(妻沼)
- ③ 高山杏(中条)
- ④ 小島鷹隼人(スポ少)

- 中学生男子の部
- ① 内田朝陽(本庄第二)
- ② 原口泰良(本庄第二)
- ③ 石黒碧(妻沼東)
- ④ 鈴木丸久(妻沼東)
- ⑤ 吉田紗李亜(妻沼東)
- ⑥ 島袋舞愛(妻沼東)
- ⑦ 原田来瞳(スポ少)
- ⑧ 櫻井仁乃(玉井)
- ⑨ 高校生男子の部
- ① 飯塚悠元(熊谷高)
- ② 梅木陸透(熊谷高)
- ③ 岡部知優(熊谷工)
- ④ 島田侑樹(熊谷高)
- ⑤ 高校生女子の部
- ① 櫛毛美紗希(熊谷女)
- ② 山柘夢実(熊谷女)
- ③ 新井愛理(熊谷女)
- ④ 赤崎桃香(熊谷女)
- ⑤ 一般男子の部
- ① 青木美拓(妻沼)
- ② 森森佑(妻沼)
- ③ 潮剛宗(スポ少)
- ④ 柿沼瑠介(熊谷)
- ⑤ 一般女子の部
- ① 中山奈央(スポ少)
- ② 松村玲子(スポ少)
- ③ 岩田香織(妻沼)
- ④ 飯塚麻衣(江南)



決勝union対ビクトリークラブ

あとがき

12月1日は胸躍る1日であった。ラグビー場では大学ラグビーの公式戦、サブグラウンドでは小学生タグラグビー大会、そして陸上競技場では、ちふれASエルフェン埼玉の公式戦と、多くの人々がスポーツ文化公園に集い、行き交う人々は笑顔で

いつばいであった。功労賞受賞に輝いた方々や夢と希望を与えていただいた特別表彰の方々とも、スポーツ熱中都市宣言熊谷を盛り上げて、この熱き思いと笑顔が、市民生活にどれだけの恵みを与えているか計り知れない。これからも「熱いぞ!熊谷!」を紙面を通して広げていきたい。

総合バレーボール大会



女子優勝フォーラブTC(A)